

夢を目標に

青森市立筒井中学校
学校だより **第9号**
平成30年 11月13日
男子268名 女子250名
計518名
〒030-0945
青森市桜川八丁目15-1
文責：校長 岩田 靖

後期全校生徒会 専門・特別委員長 決まる！ 筒中のリーダーは君たちをお願いしますよ

11月12日(月)全校集会で認証式が行われ、1・2年生を中心とした後期の生徒会活動がスタートしました。「良いといわれる学校には良い上級生がいる」といいます、一人一人が自覚と場にあった行動ができるようになってほしいと思います。70年の伝統を引き継ぎ、どんな活動が展開されるか楽しみです。

全校生徒会

会長

杉山耕大
(2-2)

副会長

金沢陽生 阿保和佳 沢目文弥
(2-2) (2-4) (1-2)

書記

八桁彩嘉 旗谷拓真 小島莉子
(2-1) (1-3) (1-3)

書記局

舟山龍之介 横濱夏美 小泉恵仁子 小林凜桜 太田瑞樹 木村元稀 坂牛遥凞 西田眞悠
(2-1) (2-1) (2-2) (2-4) (2-5) (2-5) (1-1) (1-4)

専門委員会

学習	規律	集会(放送)	広報図書	環境	保健
阿保友唯	逢坂結音	吉永有亜彩	木村心音	小野紗季	澤谷 耀
(2-4)	(2-5)	(2-4)	(2-1)	(2-5)	(2-1)

学年生徒会

1学年
林 清人 (1-3)

2学年
伊藤 駿 (2-1)




朝の選挙運動風景 ここ数年にない様子でした。

今年度の生徒会役員選挙立会演説会では、学校の現状に対して真剣に訴える様子がありました。各候補者たちの訴えのポイントでは「挨拶」「けじめのある行動」「満足度」「団結」「私語ゼロを含めた授業態度」「笑顔」「切磋琢磨」「不易と流行」「思いやり」「サイレントストリート」などがあげられていました。

どれも大切なことであり、本校を真剣に考え、良くしていこうという意思にあふれていました。リーダーばかりではなく、みんなが協力してできることがあります。自分ができることをしっかりやってみましょう。


戦国武将からリーダー性を学ぶ（11月5日 全校集会から）
 リーダーとして動くためには必要な資質があります。それぞれの戦国武将の優れた面を
 参考にしてみましょう。

<織田信長> “鳴かぬなら、
殺してしまえ、ホトトギス”




- ・目先の利益にとらわれず、組織全体のゴールを目指す
- ・戦（仕事）をプロモーションとして捉えた
… 「何をめざす」「何をもらす」を明示
- ・良し悪しがハッキリした超実力主義 … やる気
- ・カリスマ性のある信長は、力で部下を支配し働かせた
… 勘違いしない

<豊臣秀吉> “鳴かぬなら、
鳴かせてみよう、ホトトギス”




- ・相手の気持ちを察知し、相手の気持ちを先回りする
… タイミングがいい
- ・適材適所に人材を配置し、やる気を引き出した
- ・優れた戦略と戦術で“鳴かぬホトトギスを鳴かす”実行力
… 何がなんでも達成させる意志

<徳川家康> “鳴かぬなら、
鳴くまで待とう、ホトトギス”




- ・人の心を掴んで、全体を巻き込む
… この人と仕事をしていると不思議に協力したくなる
- ・失敗にとらわれることなく、次へ生かす
… 失敗を成長の糧に
- ・常に未来へのビジョンを脳裏に描いていた

<上杉謙信>




- ・私利私欲だけでなく、公のために自分は何ができるのかを頭に
置きながら行動をする
- ・体を張って周囲を引っ張るリーダー

<武田信玄>



- ・人は石垣、人は城 … 人材（人財）こそが国を支える根本
仲間の長所を生かす、仲間を大事に
- ・「会議」を利用して、周囲の優秀な人材を活かきった

・最も若い43歳で第35代アメリカ合衆国大統領
に就任したジョン F ケネディ大統領



- ・「国が何をしてくれるかではなく、自分が国に何ができるかを考え
なさい」
- ・アメリカ国民に対して、国の主権者はあなたたちであり、その主
権者が主権者として何ができるか考えなさい

学校は生徒が主役です。その生徒が考え、動かないと
学校は良くなりません。

人間性 信用・信頼・信念 観察力 洞察力 … すべて「無形の力」

学校生活の中で無形の力を養う

感性を磨け
 傾聴する姿勢を持って
 情報を分析し、統合する力をつける（まとめる力）
 <さらない 焦らない 時には開き直り…明るさ・陽気
 自己犠牲の精神も必要
 創造力 … 柔軟な発想
 組織として報告 連絡 相談 確認
 話し合いの原案・話の原稿

学校が安全・安心で居心地の良いところであるためには

集団の自浄力が高く、当たり前が当たり前になされていることが大事なのだ！！

第17回青森市中学校文化連盟音楽発表会



10月31日(水)、選抜合唱団として本校の47名が夏休み以降の練習の成果をリンクステーションホール青森で披露しました。(写真は筒中祭のもの)選抜合唱団は音楽の授業の取り組みを参考に3年生の中から選出されたメンバーをしっかりと練習させて発表するという趣旨で選抜しています。

他校では合唱部などもあり、日頃から練習に取り組み、中には東北大会まで出場した学校もあります。そのような学校も出演する舞台では、ただの思い出づくりの為の出演ではなく、時間が無いながらも練習し、それぞれの中学校を代表した最高のパフォーマンスを披露する必要があると考えています。本校の3年生は頑張ってくれました。次は2年生の番だぞ!!混声三部合唱「結~ゆい~」「二十億光年の孤独」の二曲を披露しました。

以下は青森の合唱のリーダーである五十嵐隆泰氏による本校の講評です。

1. とても品のある発声で、安定したハーモニーを聴かせてくれました。とても端正で丁寧な演奏で心地よい混声合唱です。言葉にもよく注意が払われていました。素晴らしい演奏でした!!
2. とてもまとまったバランスのよいアカペラから始まりましたね。無理のない発声で響きが穏やかに広がってきます。難しさを感じさせず軽々と曲のおもしろさを引き出していました。終わり方も見事。これも素晴らしい演奏でした!!

2018 日本陸上競技連盟U16ジュニア研修合宿 東北ブロック合宿
平木 陽 三上 雛

青森明の星高校学校英語スピーチコンテスト出場 太田瑞樹 三枝すず

平成30年度 バドミントン競技 中学生強化事業参加 門間千隼

平成30年度 第20回ニイヤマカップ 中学校女子の部 第3位(バスケットボール)

平成30年度 全日本卓球選手権大会(カデット)県予選会 13歳以下男子シングルス 第5位 田中優貴

第4回 青森市民長距離記録会 中学生男子3000m 第1位 菊池壮太 第2位 佐藤音生 第3位 藤本 優

青森市中学校文化連盟 第16回技術・家庭科作品展

最優秀賞 技術:林 清人(棚付きティッシュボックス)

家庭:鎌田健介 齊藤日菜 小笠原 空 斎藤彩乃 葛西聖羅(全員 指人形)

優秀賞 技術:八戸悠太(L字棚) 竹内友菜(小物台) 渡部宏美(CDラック) 野呂妃蘭々(本立て)

福田涼介(焼けたティッシュBOX) 赤石奈々(小物入れ) 横浜 楓(箱付き棚)

家庭:田戸岡 詩 山崎 晶 久慈 嵐 白戸千尋 佐藤陸(全員 指人形)

※ 11月16日(金)・17日(土) 9時から 青森県総合学校教育センター玄関ホールで展示



11月12日(月)朝よりJUMPチームによる運動が展開されています。もうじき雪が降ると思いますが、冬の寒さにも負けない大きな声は、朝から爽やかにしてくれ、人を笑顔にしてくれます。これも本校の伝統です。今後、学級単位の挨拶運動や除雪活動を行っていきます。



青森県や秋田県のスポーツ記事を特集する「Standard スタンダード」という雑誌に安田さんについて特集がありました。



11月7日、河北新報 釜石市を訪問した佐藤陸君のインタビュー記事が掲載されました。

11・12月の行事予定等

11月

- 12日(月) 全校集会 認証式
- 16日(金) 3年期末テスト 市中文連技家作品展(青森県総合学校教育センター)～17日
- 17日(土) 市中学校新人バレーボール大会 ～18日
- 20日(火) SC来校日
- 21日(水) 模擬選挙(筒井市長選挙 菅原、岡、竹越先生が候補者、青森市選挙管理委員会)
- 27日(火) 1・2年期末テスト(24日からテスト前部活動休止) SC来校日

12月

- 1日(土) 卓球NHK杯～2日
- 4日(火) 全校三者面談 ～7日(金)
筒井中学校学区連携協議会(18時～ 体育館)
- 11日(火) スペリングコンテスト
- 12日(水) 学年専門委員会
- 13日(木) 全校専門委員会
- 14日(金) 1・2年模擬テスト
- 16日(日) アンサンブルコンテスト
- 17日(月) 職員会議
- 18日(火) 1・2年PTA例会
- 19日(水) 3年模擬テスト
- 20日(木) 大清掃
- 21日(金) 2学期終業式

12月25日(火)～27日(木)
3年授業日

勉強とは将来の選択肢を広げるためにやるもの。
3 学年進路説明会で再び話をしました。今年度の入試から定員数が減ったり、特色化選抜で国数英の傾斜配点を行うなどの高校もあるなど変化しています。
1・2年生でも先を見た学習が必要になります。